

今月の題字



熊野東中学校 3年 越智 彩香 さん

挑戦
中ニ田中みなる

熊野東中学校 2年 田中 みなる さん

【評】一画一画丁寧に次へつながらることを意識して、しなやかでのびのびした線が書けている作品です。



熊野東中学校 1年 三原 彩花 さん

【評】じっくりと形を観察し、靴紐の形やシューズの特徴を捉えている。陸上部に所属し、練習に真面目に取り組んでいる生徒らしく、道具に対する愛情も感じられる。

熊野の自然 (370)
ニワウルシ
(ニガキ科)



庭に植えられ葉がウルシに似るので、庭漆の名です。ウルシ科ではありません。別名、神樹。同属のインドネシア東部モルッカ諸島に分布する種に「天にも届く高木」という意味の名が付いていたことから、英名ツリー・オブ・ヘブンとなり、訳して神樹となりました。中国原産の落葉高木。幹は直立し、最大高さ25m直径1mに達します。樹皮は灰色。枝は太く、ハート形の大きな葉痕が目立ちます。明治初期に渡来。成長が速く、病虫害や大気汚染にも強く、公園樹、街路樹などとして植えられます。河原や土手などに野生化したものも多く見られます。長さ40〜100cmもある羽状

複葉が互生します。小葉がとも多く13〜33枚もあります。小葉の先はしだいに細くなり尖っています。小葉の基部に1〜2対の鈍い鋸歯があり、その裏に蜜腺があれば、ニワウルシです。奇数羽状複葉とされていますが、偶数羽状複葉が多く付いている木もあります。6月頃、枝先に円錐花序を数個つけ、黄緑色の小さな花を多数開きます。雌雄異株。写真は若い果実で、熟すと褐色になります。長さ4〜5cm。先の尖った翼果で、中央に直径5mmほどの扁平な種子があります。呉地ダムの下を南へ向かう林道などで見られます。

【写真・文】
緑花文化士 富沢由美子

筆の駅ミニギャラリー
●第3回全国はがき筆文字展
(はがき筆文字協会)

時7月2日(木)〜7月14日(火)

審査員に詩文書作家協会常任顧問の石飛博光さんや、元文部省教科調査官の加藤東陽さんを迎え、年に一回はがき筆文字作品を公募されている全国はがき筆文字展。今年もその巡回展が筆の駅にて開催されます。

子どもから大人までの応募作品や、審査員自らの作品をぜひご覧ください。



熊野町観光案内所「筆の駅」
熊野町出来庭10・6・24
問85・1123(いいふみ)
開10時〜16時
(各展示の最終日は15時閉場)
休水曜日・第3日曜日
※無料
※ギャラリーのご利用については、お問い合わせください。

熊野町公式アカウント facebook

子育て支援情報アカウントこどもでりん LINE

熊野町観光大使でりん 公式アカウント facebook

熊野町観光大使でりん LINE

防災無線放送再生ダイヤル 082-820-5640 (放送終了後24時間自動消音)